

平成 18 年 1 月 10 日

各 位

旭化成建材株式会社

旭化成ホームズ株式会社

現場溶接が不要な角型鋼管柱継手工法「イーカプラ™」を発売 **ーヘーベルハウスの構造技術の一部を一般建築市場に外販へー**

旭化成建材株式会社（本社：東京都港区 社長：佐次 洋一 以下「旭化成建材」）は、現場溶接が不要な角型鋼管柱継手工法「イーカプラ™」を本日より発売しますのでお知らせ致します。

角型鋼管柱継手工法は、旭化成ホームズ株式会社（本社：東京都新宿区 社長：岡本利明 以下「旭化成ホームズ」）とユニタイト株式会社（本社：神戸市西区 社長：橋本 潤）が「ヘーベルハウスフレックス™」シリーズ用に共同開発し、この度、旭化成建材を加えた 3 社で一般鉄骨造建築物に使用できるように部材開発を行い、「イーカプラ™」工法として旭化成建材より発売することとなりました。平成 20 年度に 5 億円の売上を目指します。

1. 背景と経緯

一般的な鉄骨構造の建築現場では、分割搬入される柱をつなぐ際に現場で溶接接合を行います。溶接用機材、足場等の準備が必要な上に品質・精度のバラツキが発生しやすく、品質検査の為に超音波探傷検査が必要となっています。「イーカプラ™」工法は、現場溶接が不要な継手を開発することで、これらの課題を解決するとともに現場の負担を大幅に軽減し短時間で精度の良い柱継ぎ工法を実現しました。

旭化成ホームズでは、これまで重量鉄骨造の「ヘーベルハウスフレックス™」シリーズに「システムラーメン構造」を採用しています。今回の工法は、この「システムラーメン構造」の柱継ぎ技術で、旭化成建材のもつ技術との融合により一般建築市場向けに製品化したしました。

旭化成建材では、鉄骨建築の構造分野でのシステム化・品質安定化を提案する構造資材事業を今後の成長事業として位置づけており、本年発売 20 周年を迎える「ベースパック™・露出柱脚工法」に加え、昨年 4 月に発売した独自開発の鉄骨造柱梁接合工法「ファブラックス™ G」と、この度の「イーカプラ™」を新たにラインナップし、商品の充実を図って参ります。

なお「イーカプラ™」は「ベースパック™・露出柱脚工法」に続くヘーベルハウスの構造技術の二番目の外販向け商品となります。

また、商品化にあたり、平成 16 年 12 月に接合方法、構造方法及び材料の国土交通大臣認定を取得しました。

2. 工法概要（別添図参照）

「イーカプラ™」工法は、角形鋼管柱専用の現場無溶接継手工法であり、2 個のコラムカプラー（SN490B 相当鍛鋼製）、4 個のコーナークリッパー（鍛鋼製）、4 本のトル

シア形高力ボルト（S10T、ナット・座金含む）及び4個の位置合わせ玉より構成されています。

「イーカプラ™」工法は、柱継ぎ部上下の角形鋼管柱の端部にコラムカプラーを工場溶接した部材を製作し、現場にて上下のコラムカプラーをコーナークリッパーとトルシア形高力ボルトを用いてくさびの原理で機械的に接合する工法です。

3. 「イーカプラ™」の製品特長

- (1) 現場溶接が不要なため、溶接用機材の準備、溶接用仮設（足場）の設置、風に対する養生手間が不要です。
- (2) 溶接後の UT 検査（超音波探傷検査）も不要となり工期短縮が図れます。
- (3) 溶接施工者の技量に因る品質・精度のバラツキが生じません。
- (4) 木造住宅密集地域等で火花飛散のため現場溶接ができない場所でも安全に施工が可能です。
- (5) 接合部の形状にボルトなどの突出が無いいため、外壁の納まりが良く、耐火被覆や内装仕上げなどの施工が容易です。

4. 適用柱材

「イーカプラ™」工法では、BCR295の柱材を適用柱材としています。適用角形鋼管柱のサイズは、□200×200、□250×250、□300×300、□350×350であり、それぞれのサイズに対応する形式（AUJ20、AUJ25、AUJ30、AUJ35）を用意しています。

5. 販売価格

販売価格：¥46,000／セット（関東地区参考価格）から

6. 販売目標

販売目標：平成20年度、10,000セットの販売

7. 販売開始日と販売地域

販売開始日：平成18年1月10日

販売地域：国内全域。旭化成建材が総販売元となり、同社の系列販売網を通して一般鉄骨加工業者（ファブリーケーター）を主な販売先として見込んでおります。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

旭化成建材株式会社	企画管理部	TEL 03-5473-5255
旭化成ホームズ株式会社	広報室	TEL 03-3344-7115
旭化成株式会社	広報室	TEL 03-3507-2060